

特集

初昇格5位! サガン鳥栖快進撃

J1初昇格チーム最高順位の5位で2012年のシーズンを終えたサガン鳥栖。開幕前の目標は7位。専門家の見方は厳しかったが、その評価を見事に覆した。人口7万人の鳥栖市を本拠地にする経営規模の小さな地方のクラブが、己の信念を地道に実践しつゝんだ成果とその道のりは、サッカー界だけではなく、多くの人々を勇気づけた。



J1デビュー一年、応援ありがとうございました

信念貫き J1に旋風

ラスト2戦 密着記

■浦和レッズ戦(11/24ベアスタ)■
32節を終えて14勝8分10敗の勝ち点50で5位。3位浦和レッズとは勝ち点2差。この試合に勝てば3位になる大一番。前売り入場券はほぼ完売。スタジアムには徹夜で待つ人の姿も。アウェイ3階席まで埋まった大観衆を佐賀出身のはなわさんが盛り上げるとスタンドは徐々に熱気を帯びてくる。この1年、不屈の戦いを繰り広げたホーム・ベアスタでの最終戦がいよいよ始まる。

ほぼ満員のスタンド

序盤から浦和レッズのペース。高い位置を保つ両サイドを中心にサガン鳥栖陣内へ攻め込む。対するサガン鳥栖は、高い位置でのラインコントロールとカバーリングで決定的なパスを封じる。決め手がないままお互い無得点でハーフタイムに入りそうだった前半終了間際、試合が動く。左サイドを疾走したDF金民友選手が絶妙のクロス。走り込んだFW豊田陽平選手がゴールを決める。沸き立つスタンド。サガン鳥栖1点リードで折り返す。

後半開始。MF藤田直之選手、MF水沼宏太選手がシュートを放つなど連続してチャンスをつかむもゴールならず。逆に後半13分、浦和のMF梅崎選手にミドルシュートを決められ同点に。ヒートアップするアウェイ側スタンド。試合は振り出しに。浦和レッズが勢いに乗るかと思われたが後半18分再び歓喜が。豊田選手が落としたボールをFW池田圭選手がヘッドでつなぐ。相手DFのクリアが小さかったのを見逃さなかったMF野田隆之介選手が鮮やかにダイレクトボレーを突き刺す。勝ち越し!! 後半33分には、中盤で相手ボールをカットした水沼選手が左サイドのMF早坂良太選手へつなぎ、最後は相手DFと競り合いながらタイムリよくゴール前に詰めた豊田選手がゴール!!! 今季19得点を挙げた。終盤、浦和レッズの猛攻を受けるが、GK赤星拓選手のナイスセーブや、DF丹羽竜平選手がゴールライン上で体を投げ出すなど、渾身のディフェンスを見せ、そのままタイムアップ。リーグ戦で過去2番目に多い2万2116人



イラストレーター! 西ちゃんのゲーフラを一挙公開!



11/24 浦和レッズ戦



12/1 横浜F・マリノス戦

が詰めかけたスタンドから大きな歓声があがった。

試合後はホーム最終戦のセレモニー。すべての選手、スタッフがピッチを一周してサポーターに感謝を伝えた。ユウジ監督は「サポーターのみなさんにさげられるのは、一生懸命ピッチで走ることだけ、と考えて戦ってきた。最後に横浜の地でもう一度、きょうのような姿を見たい」とあいさつ。サガン・ドリームスの竹原稔社長は「これからも夢を与えられるよう頑張っていくます」と語った。

前節4位の名古屋グランパスも負けて、なんと単独3位浮上。ACL出場権獲得に一番近い

位置につけた。泣いても笑っても残り1戦。こうなりゃ横浜へ行くしかない!

”宿敵”からエール

■横浜F・マリノス戦(12/1日産スタジアム) ■

「絶対ACLに行ってください。アビスパ福岡サポーターですが応援しています。寒風ぶきさぶ日産スタジアムのアウェイ側入場口を歩いていると、後ろから声をかけられた。たまたま関東に出張していて、つい足を運んだという。

”宿敵”からの思わぬ声援。この小さなクラブの戦いが、佐賀県に限らず多くの人々の心を動か

している。そう実感した。

最終戦を前に3位争いはサガン鳥栖と4位柏レイソル(勝ち点52)、5位浦和レッズ(同)、6位名古屋グランパス(同)、7位横浜F・マリノス(勝ち点50)の5チームに絞られている。サガン鳥栖が勝てば文句なしで決まり。引き分けても他チームの勝敗次第では可能性がある。

試合開始2時間前にもかかわらず、アウェイ入口にはサガン鳥栖ユニホームの団が、鳥栖からはるばる車でやってきたサポーターは、前日夜10時に出発。元長距離ドライバーの奮戦もあり無事に決戦の地へ辿り着いた。「当初は来る予定ではなかったが、浦和レッズ戦の後にやっぱり行かなくちゃ、となった。ここまで来たらアジアへ行ってみよう。明朝は地域の廃品回収があるから早く帰らないといけないけど」と話す。福岡県在住の60代女性は、横浜に住む娘夫婦と一緒に会場入り。「全員で攻守に頑張る姿を見てファンになり、ホームは毎試合行っている。絶対勝ってほしい」と笑う。娘さん夫婦も「サガン鳥栖のおかげで思わぬ親孝行ができた。来季は一緒にアジアへ行きたい」と意気上がる。大きな喜びと期待とドキドキを胸に約千人のサポーターが横浜の地に集結した。

いよいよ運命のキックオフ。序盤から劣勢が続く。横浜F・マリノスはスペースを巧みに使い、スピードある攻撃を仕掛ける。それでも、GK赤星選手が再三の好セーブを見せるなど守備陣も体を張って攻撃をしのぐ。主審が一旦PKを与えたかに見えた最大のピンチも、副審との協議の後取り消しに。あまり喜んではいけませんが、胸をなでおろす。サガン鳥栖は攻撃の形をつくれず、前半のシュートはわずか1本。前半は0-0で折り返す。他会場の途中経過を確認すると、4位柏レイソルは0-1で先制を許し、5-1-6位の直接対決は浦和レッズが1点リード。名古屋グランパスが追い付けば、サガン鳥栖はドローでも3位が決まる。まだまだ有利な立場

だが、なんとか勝利を収めて欲しい。陽が落ちグッと冷え込むピッチに選手たちが戻ってくる。サイドが替わっても横浜F・マリノスは続く。そして後半8分、自陣ペナルティエリアの外で与えたFKを、横浜F・マリノスの元日本代表MF中村俊輔選手に直接決められて先制を許す。反撃を試みるサガン鳥栖。FW豊田選手のヘッドなど惜しいシュートはあったがゴールは遠い。次々に攻撃的な選手を投入するが、セカンドボールをことごとく拾われ、攻撃のリズムを作れない。終了間際、FW岡田翔平選手のシュートなどで攻め込むが一歩及ばず、ついにホイッスル。落胆する選手たち。サガンサポーターは感謝を示す大きな拍手を送っていた。

最終成績は15勝8分け11敗(勝ち点53)の5位。3位には名古屋グランパスを破った浦和レッズが入った。あと勝ち点2足り届かなかった。日本代表を抱えるガンバ大阪がJ2へ降格するという乱戦の中、ひたむきに戦い抜き終盤には3位という位置にまで上った。降格候補のチームの快進撃は多くの人の心に刻み込まれただろう。来季もまた厳しい戦いが続くと思われるが、サガン鳥栖らしい攻守にハードワークする全力サッカーを展開し再び日本サッカー界を沸かせてほしい。

環境
マネジメントシステム

ISO14001
認証取得

アルミ
買い取り
ます

アルミも、ひとつの大切な資源です

地球にやさしい環境をめざして

営業品目 製鋼原料・非鉄金属・自動車解体・中古部品販売・建造物解体
アルミ合金・産業廃棄物収集運搬処理業・再生資源リサイクル業全般

地球資源の有効活用に貢献

EGUCHI 江口金属株式会社

本 社 / 〒849-1103 佐賀県杵臼郡白石町大字築切4023-5
TEL (0952) 84-5587 FAX (0952) 84-6194
広川工場(福岡) / 〒834-0115 福岡県八女郡広川町大字新代1332-73
武雄工場(長門県) / 〒849-2204 佐賀県武雄市北方町大字大崎1341-1

勝ち点は
サガンを救う



24HOUR
SAGANTOSU



イラストレーター・四ちゃんのゲーフラを一挙公開!

苦尽甘来 特別編

J

1初挑戦で5位。転機となった試合、印象に残った試合、苦しかったことなど、今シーズンを振り返った感想を。

今シーズン当初は期待半分、不安半分だった。開幕戦でセレッソ大阪と引き分け、2戦目にジュビロ磐田に負けたところで、ちょっと不安を感じたが、ホームのナビスコ杯川崎フロンターレ戦でレギュラー以外の選手が出場して勝ったことによって、チームは大きなものを得られた。それ以降、良い結果が続いてきた。続くリーグ戦の横浜F・マリノス戦とヴィッセル神戸戦も転機となった。中村俊輔選手や大久保嘉人選手がいるチームと対決して勝ったのは選手にとって大きな自信につながった。選手の立ち振る舞いも変わって来た。

印象的な試合といっても全てが大事なゲームで、ビックアップするのは難しい。一番勉強になったのはF.C.東京戦。印象に残っているのはその次節のガンバ大阪戦。2失点から逆転して勝った。ガンバ大阪相手にこんなゲームができるのかと驚いた。

今年1年、ずっと案だった訳ではない。本場に14、15位というギリギリのラインで残留を争うと予想していた。毎日、緊張感があった。負けた瞬間から次の試合まではより大変だった。勝ち点41を積み上げてからの3連敗。今年は熾烈な争いで例年の残留確定ラインである勝ち点40を超えても、しかしながら、という心配があった。そこから4連勝して良い結果になった。

しっかり自信を持って戦えたので、ここまでの良い結果を出せた。本場に選手たちに感謝したい。また、いろんな方の応援があった。そこそこの好成績だった。

良い肉を食べよう

今シーズンの采配を自己採点すると何点か。また良い結果につながった要因は?

90点。今年は高得点をもらっていいと思う。でも10点分ぐらいの残念さを残しておかないと。

今シーズンは監督交代や選手移籍などチーム構成が変わったチームが多かった。それに伴う精神的な動揺が混戦に大きく作用している。サガン鳥栖はJ2から昇格したチームだったがほとんどは継続したメンバーだった。精神的にも安定して戦いに臨めたのは大きかった。

チームの雰囲気も良かった。サガン鳥栖以外で実際にプレーした日本のチームであるセレッソ大阪は、選手の質は非常に高かったがここまで選手が一つにまとまっているという感覚はなかなかなかった。サガン鳥栖にはピッチの中はもちろん、それ以外でも声を掛けてお互いを助け合うという場面がよくある。口を閉ざしている誰か何を考えているかは分からない。誰かが声を掛けると反応は起こらない。自分がその見本となるようやっている

意識改革結果 良い結果に

サガン鳥栖 尹晶煥 監督

が、それが根付いてチームワークにつながっている。また継続して取り組んでいる意識改革が実を結んだ。コーチとして指導を始めた当初は、プロの選手として自己管理が足りていない選手もいた。例えばゲームをしたり、マンガを読んだりして就寝時間が遅くなるケースが多々あった。そこを改善するために、早朝から始まる三部練習を導入した。良い休息は良いトレーニングにつながる。そういう具体的な意図を伝える生活改善を促した。また食生活については、良い肉を食べるようにアドバイスした。韓国では焼肉を食べる選手が多いが、サガン鳥栖では、自分に投資して食事をするものは少なかった。それで最後までピッチを走れるのか。自分の食事に投資すると、必ず返ってくるという話をした。以前と比べると、肉以外でも休みを取る事を含め、自分の健康をしっかり考える選手が増えた。一人一人の意識改革が大きな成果につながった。

開幕当初、ベアスタのサポーターを増やしたい。サッカーを見る目を変えたいというコメントがあった。最終戦はほぼ満員。振り返ってどう感じるか。

最初から来てくれれば良かったのにも思う。ほとんどの人が全敗すると思っていたのか、序盤は昨年とほぼ同じくらいの動員だった。やはり結果があつてこそ多くの人に興味を持ってもらえる。できるだけ勝ちゲームをすることが集客につながる。最終戦は2万人を超えた。やっぱり結果が良かったからこそだと思つた。

まずは残留が目標

来季の目標やビジョンを。

来季の陣容が分からない現時点での目標は、まずは残留。そのためにはサガン鳥栖のサッカーをしっかり継続しなくてはならない。昨年、今年と取り組んでいるサッカーの基本的なことや勝つという気持ちをお互いで助け合うチームワーク。それを90分間、毎試合継続できればJ1という舞台でずっと戦い続けられると思う。良いメンバーが揃っていても優勝できる訳ではない。

その上で個々のレベルアップが必要だ。補強ポイントはGKからFWまですべてのポジション。それは監督としての欲でもある。プレー面では、動き出しや状況判断など質の向上が必要だ。そのための一つとして、ポジジョンを動かしたいと思つている。選手は初めてのトライになるので時間がかかるだろうが慎重に取り組みたい。来季も三部練習から始める予定だ。

新たな挑戦を終え良い休息も必要。オフをどう過ごす?

韓国に戻り親孝行したい。両親は今季の結果を喜んでくれていて。年に数回しか会えないのでゆっくり時間を過ごしたいが、あまり余裕はなさそうだ。

最後に佐賀市民へのメッセージを。

2013年明けましておめでとうございます。昨年はたくさんのお声援ありがとうございました。本年も良い姿を見せられるよう頑張りますので、沢山の応援を宜しくお願いします!!



使い方自由自在、無地の多目的スペース。

S-platz Hall エスプラッツホール いろんな催しや会議に使える!

時間区分	平日	土日祝
[午前] 10:00~12:00	7,000円	8,000円
[午後] 13:00~17:00	14,000円	16,000円
[夜間] 18:00~22:00	14,000円	16,000円

静かで広い空間、充実した設備。

S-platz Gallery エスプラッツギャラリー 貸会議室にぴったり!



週単位	35,000円
日単位	7,000円
1時間	800円

佐賀市文化交流プラザ 交流センター

お問い合わせ
佐賀市白山2丁目7-1
エスプラッツ3階
TEL 0952-40-0560
FAX 0952-40-0561





イラストレーター・四ちゃんのゲーフラを一挙公開!



豊田選手のサインをプレゼント!!

詳しくはP132のプレゼントページへ!

初

昇格チームの初年度としては史上最高の5位に入ったサガン鳥栖。その快進撃を支えて、得点ランク2位の19得点をマークした豊田陽平選手にとって今シーズンはどんな1年だったか。

朝日山から始まって、あのときは本当になんでこんなに長いんだらうと思うシーズンの始まりだったが、終わってみるとあっという間だった。個人的にも最高のキャリアとなる良いシーズンを送ることができた。サガン鳥栖というクラブのスタッフやチームメイトと一緒に戦った全員に感謝したい。

強さ・高さだけではダメ

開幕前は下馬評も低かった。不安はなかったか。

不安やプレッシャー、緊張感最終戦まで毎試合あった。少しでも気を抜くと、3連敗を喫したり。良いシーズンだったが、苦しいことも少なからずあった。一試合一試合、目の前の相手に自分たちの力を出し切る。限界を超えないと、チームとしてやっていけないし、良い方向に進んでいかないと、結果にも現れたと思う。

ハードな戦いを続けるチーム力。発揮できた要因は。

まずハードワークができる選手を選ぶクラブの力が大きい。また現場で尹監督含めスタッフがうまく修正しながら良い方向に持っていた。これだけの成績を取めたことにより、経験がないだけで能力の高い選手が実は集まっていたことが証明されたと思う。

今シーズン残留を選んだ理由として、サガン鳥栖が一番成長させてくれる、とコメントしていた。成長できたと感じる部分はどこか。

身長は伸びていない。体重は年をとったせいかもしれないとずつ増えている(笑)。親になって、見る視点が変わり、サッカーの見方や取り組み方も変わった。チームメイトとの人間関係でも変わった部分があると思う。

チーム全体が成長したおかげでよりJ1で戦えるようになった。何かしら良いところが伸びたり、マイナスだった部分が改善されたり、選手それぞれ感じている部分があると思う。来シーズン飛躍するために、もっと進化させていかなければいけない。ゴール前の動きを見ていて、駆け引きの部分の意識が強くなっていると感じる。

駆け引きは重要だと思う。J1の試合では、体の強さや打点の高さだけでは点がとれないということを感じた。実際にサンフレッチェ広島や佐藤寿人選手があれだけの点を取っているのは、そういう部分の上手さだと思う。強さと高さを前面に出すのではなく、駆け引きも重要。その部分を評価されるのは嬉しい。

J1という日本のトップリーグで、自分よりシュート技術の高い選手はゴロゴロいる。そういう選手ではないのに得点を重ねられたのは、第一にチームメイトに恵まれていたから。そして得点に対する意志だったり、小さな経験だったり、駆け引きができたからだと思う。いくらシュートが上手くても意志が弱ければ、絶対に結果はついてこない。それがシーズンを通して感じた部分だ。あまりこれ以上言うとライバルが増えそうだが(笑)。ゴールはうまさじゃなくて執念が重要。そして、それを継続するのは何

ゴールへの執念を持ち続けること 重要

サガン鳥栖 豊田陽平 選手

よもや

その中で積み重ねた10点。誇ることができる数字にはなるが。誇りはほしいが、絶対に満足してはいけません。実際に20点台という大台に届かなくて、絶対力を感じた。そこで考えを突き詰めていかなければいけない機会になった。また飛躍できるチャンスを手でもらったと感じている。

今シーズンのベストゴールは。

アウェイ札幌戦のヘッド。今まで積み重ねてきたものを集約したゴールだったと思う。あれを他の選手が出来たらサウロ選手やめるというくらい、感覚と技術と経験が合わさったゴールだった。

ベストゲームは。

アウェイのガンバ大阪戦。前節のFC東京戦では2得点から逆転負けを喫したが、同じような点の取り合いから逆転勝ち。もし負けていたら今の結果は得られていなかったかもしれない。難しいゲームだったがメンタル的に良くもっていった。

手ごわかった相手は。

全ての対戦が簡単ではなかった。勝ち点を積み重ねる中で、自分たちが気づかないうちに少し安心したのか、3連敗を喫した。そういう意味では自分たち自身が最も危険な相手だったのでないか。

ベスト11に選ばれて、日本代表も現実味を帯びてきた。

選ばれるために、もっともっと努力しないとけない。現状に満足しては絶対に選ばれない。来季以降の自分自身の頑張りと次第だと思ふ。オフ中に気を抜き過ぎないように努めて来季につなげていきたい。

まずは家庭サービス

豊田選手の去就がオフの最大の関心事になっているが。シーズン終わっても、いろんな行事ではたばたしている。家にいる時間も少なく奥さんも口をきいてくれないくらい怒っている(笑)。来季よりも家庭のことで頭がいっぱい。来季のことはその後考えたい。

ぜひ新しいクラブハウスが一番風呂に入ってもらいたい。

冗談では、移籍しても最初に入ると言っていたが。支えてくれる方のお蔭でようやくここまで辿り着いた。選手も感謝しながら施設を使っていくと思う。これから続くクラブの歴史の中で、そういう時期に立ち会えたことは選手として光栄だ。

最後にサポーター、そして佐賀市民へメッセージを。

今シーズン、サガン鳥栖を応援してくれている方だけが降格候補に挙げていなかったと思う。この結果をそういう方たちに捧げた。この時期は毎年同じようなことを言っていて、ちゃんと伝わるか不安だが、1年間という状況であっても我々サガン鳥栖を支えてくださった方には本当に感謝している。来季以降のサガン鳥栖のモチベーションにつながると思う。ぜひ期待してもらって今後も応援して下さい。

自分のフェイスブックページのデータを見ると、閲覧や「いいね」を押してくれている方の数が東京の次に多いのが佐賀市だった。鳥栖からちょっと離れているのに、鳥栖よりも話題にしてくれていてすごく驚いた。観客が少なかった佐賀県総合運動場(陸上競技場)のゲームも、今季はたくさんの方に足を運んでもらえた。非常に感謝している。もっともっと佐賀市内へ遊びにいらして、いろんな人に触れ合えたら良いですね。

お問い合わせ
佐賀市文化交流プラザ 交流センター
 佐賀市白山2丁目7-1
 エスプラッツ3階
TEL 0952-40-0560
 FAX 0952-40-0561

スタジオC

 ピアノの練習や管楽器、声楽などの練習に最適です。

スタジオB

 少人数のアンサンブルの練習に最適です。

スタジオA

 ロックやジャズの練習に最適です。

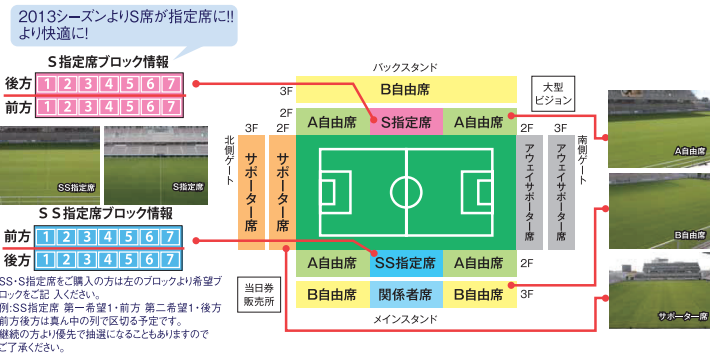
全室防音設備のスタジオです。
Music Studio
 ミュージックスタジオ
ピアノ、バンド練習に!
 スタジオA・B・C

日単位	8,000円
1時間	1,000円

思い通りの練習ができます。
Lesson Room
 レッスンルーム
ダンスの練習に!

日単位	7,000円
1時間	800円

ベストアメニスタジアム



2013年シーズン対象試合・料金

J1リーグ選17試合+ヤマザキナビスコカップ予選ホームゲーム
ドリパス+ファンクラブ年会費(3000円)料金

席種	2013年価格		(参考) 前売券価格
	一般	新規	
SS指定	一般	¥85,000	¥5,000
	小中高	¥45,000	¥3,000
S指定	一般	¥75,000	¥4,500
	小中高	¥38,000	¥2,500
A自由	一般	¥60,000	¥3,500
	小中高	¥31,000	¥2,000
B自由	一般	¥44,000	¥2,500
	小中高	¥24,000	¥1,500
サポーター席	一般	¥36,000	¥2,000
	小中高	¥17,000	¥1,000

ホームタウン特典
鳥栖市にお住まいの方には

配達時に2,000円分のグッズ商品券を進呈いたします。ユニフォーム購入時にも使用可能です。

※ご登録住所が鳥栖市の方に限らせていただきます。

問/株式会社サガン・ドリームス
0942-81-5290

HP <http://www.sagantosu.jp>
Mail info@sagandreams.co.jp サガン鳥栖 検索



MF28

高橋義希
TAKAHASHI YOSHIKI

たかはし・よしき 1985年生まれ。長野県須坂市出身。松商学園卒業後の2004年、サガン鳥栖入団。ルーキーシーズンから起用される。05年にはトゥーロン国際大会のU-21日本代表に選出。サガン鳥栖初の年代別日本代表となる。06年、20歳でキャプテンに就任。10年、ペガルト仙台に移籍。12年、期限付き移籍でサガン鳥栖に3シーズンぶりに復帰した。J1 通算48試合出場、J2 通算242試合20得点。170cm、67kg。

負けず嫌いプロの原点

街自体はあまり変わった感じはしなかったです。妻が鳥栖市出身で、毎年帰って来ていたので。チームはメンバーも変わっていったので、これまでとは違った雰囲気かな、と思っていましたが、良い意味で仲良く、全員が頑張ってる感じが伝わって来ました。三浦監督は初めてでキツかったです。在籍当時の山登りは自主練でやっていて、全体練習ではしていなかったです。シーズン中はコンディショニングを調整しながらメニューを考えてもらっていたので、それほどではないですが。

最後の4連勝に貢献できて最終的にはほっとしています。せっかく開幕からスタメンだったのに負傷したことは非常に悔しくてキツかったです。芝に足が引っかかってしまっ、痛みもそれほどなく最初は全治3カ月にもなるとは思っていませんでした。

★サガン鳥栖へ2シーズンぶりに帰ってきました。鳥栖市やチームに変化を感じましたか?

初めての大き

★高橋選手は現役時代の尹監督と一緒に中盤でコンビを組んでいました。当時の印象や監督時代の変化を教えてください。

★今シーズンは16試合出場。開幕直後に右ひざ外側半月板損傷で全治3カ月のけがを負ったものの、終盤に復帰してラストスパイトに貢献しました。

★高橋選手は現役時代の尹監督と一緒に中盤でコンビを組んでいました。当時の印象や監督時代の変化を教えてください。

ティラミスが好き

★サッカーを始めたきっかけは? 小3のとき、友達に誘われて始めました。最初のポジションはウイングでした。高校からサイドハーフになりました。サッカー選手になると意識し始めたのは高校生のときです。当時憧れていたのは中田英寿さんでした。

★注目してほしいプレーを教えてください。やはり運動量ですね。持久走も速かったです。高校の時に4分後半半くらい(高校生平均は6分20秒)でした。一緒に走った中に1500mの選手がいたので勝負して勝てませんでした。あれも負けず嫌いだからこそだと思います。一番じゃなきゃ嫌なので、プロはそういう選手ばかりですよ。

★趣味は? ゴルフ! (即答)

★試合前にすることなど教えてください。できるだけ普段通りにやります。いつも練習でやっているようなウォームアップだったり。音楽は聴きますが、特別にこれという曲はないです。

★好きな食べ物? ティラミス。甘いものは好きですが、それ目当てにお店に行く事はあまりありません。イタリアンで食事したときに出て来るデザートくらいの分量がちょうど良いですね。お酒はあまり強くないです。納会では潰されないように頑張ります。

★最後に佐賀市民へメッセージを。シーズン中は、声援が大きな力になりました。徐々に帰ってきて温かい言葉を掛けてもらったり、リハビリ中も、待ってるからね、などと言ってもらったことが、すごく励みになりました。本当に感謝しています。苦しかったシーズンでしたが、これからも今年以上のプレーを見せられるように頑張ります。

月刊 MOTE MOTE さが Vol.11 2013 01
佐賀市内全戸 10万部配布
プレイヤーインタビュー

貴方のぴったり、きっと見つかる
一流講師陣による
440講座
お申し込み・お問い合わせは
0952-25-2160

来期のご活躍も
お祈りしております。
カラオケガリバー
駐車場55台完備
本庄店 0952-37-9251
高木瀬店 0952-34-4525

みぞかみ耳鼻咽喉科
ガンバレ! サガン鳥栖!!
TEL 0952-22-4057

餃子酒家 熊虎 佐賀
おめでとうございます
TEL (0952) 26-6001

いちばん、人を考える会社になる。
第一生命
感動をありがとう
さらなる飛躍をお祈りいたします
TEL (代) 0952-22-2161

「夢」をありがとう!
you me 佐賀
サガン鳥栖!!